

さかど

ロイヤルの園だより

発行

(福)栄光会

さかどロイヤルの園

坂戸市大字森戸 739-1

「関東に来て」

二層亜麻のくだり

介護職員

私の生まれは大阪府岸和田市です。かの有名なだんじり祭りのある、祭りシーズンになるととても賑やかなところですよ。そんなところから令和二年一月に埼玉県川越市に結婚のために引っ越しして来ました。初めは何が何処にあるのかも分からず、近所をずっと探索していました。半月ほどで就職出来ました。がストレスで体調不良になる事もしばしばありました。

埼玉に来て関西との違いに笑った事は「なおす」の意味が関西では物をしまおうという意味で話した事が嫁に言う「何を治すの？」と全く意味が食い違っていた事です。初め「いや、なおす」と言うてるやん」と食い違いに気付いてなかったのですが食い違いに気付くと何気に方言が抜けてなかったのだと笑ってしまいました。

それからは無理に方言を出さない様にすることをやめて自然に出る言葉で会話をしようと思えました。関西の高齢者は基本的に関西弁の方が多いのですが、時々何を言っているのか分からないくらいの方で話す方もいました。私が出会った利用者では鹿児島弁で話をされる方がいました。個人的に方言で話してもらえらるほうが本音で話してもらえらるみたいでとても嬉しかったです。私もそのまますの方言で話しているのは嫁ぐらいなのですが、きつと本音で話せるのが嫁だったのだと今となっては思います。

こちらへ就職して半年ほど経ちますが、いつか気にすることなく方言でお話出来る日が来る事を願ってこれからも務めさせていただければと思います。

「自然」

四層鵜のくだり

介護職員

私事ですが、ここロイヤルの園から少し離れた場所にうちの畑があります。周りには家がなく、雑木林に囲まれ用水路も流れている場所です。

季節ごとに、変わる鳥の声に包まれて、先日は高速で木を突つくコゲラ(キツツキ)の音も聴けて楽しかったです。時には日中でも狸や兎にも会うことがありました。年に数回ですが、『ピーイ、ピーイ』と言う声に見上げると、旋回しながら空高く高く舞い上がっている鷹を見ることがあります。いつか間近で見たいと思っていましたが、ついにその日が来たのです。ちょうど二人の鷹匠さんがうちの畑を横切っていたので、声を掛けると柵の上に鷹を離してくれました。体はカラスより小さめでしたが、目や足の爪は鋭く、迫力がありました。鷹匠さんが腕を伸ばすと、柵から戻る姿にも驚きました。鷹匠さんといつかまた、さかどロイヤルの園の上空を高く高く飛んでいるかもしれませんね。

「二層亜麻・鵜ユニット 父の日外出」



「三層浅緑・瑠璃ユニット ボウリング」



「休日の朝活」

事務室

事務員

休日の朝の我が家の朝活は、広い公園に行き、一歳になったばかりの愛犬とのんびり散歩することです。芝生が大好きな愛犬は、ボールを追いかけて元気いっぱい走り回り、無邪気で幸せそうな姿を見させてくれます。また、その姿を見てみると、以前飼っていた子思い出します。その子も散歩が大好きでしたが、足が悪く、思うように歩けませんでした。それでも外に出ると嬉しそうに尻尾を振って喜んでいたので思い出します。愛犬の走り回る姿を見ると、あの子の分まで楽しんでるのかなと、温かい気持ちにさせてくれます。

愛犬との朝活は私の運動不足を解消し、子育てが終わって少し静かになった我が家に再び賑やかさと元気を与えてくれます。さらに、実はもう一匹迎えたいという密かな計画もあり、そんな未来を想像しながら歩く朝の散歩は、私にとって休日の楽しみになっています。

「兄弟姉妹が集う時」

一層浅緑のくだり

介護職員

父が亡くなり七月で六年が経とうとしています。月日が経つのは早いもので、七回忌の年になりました。

父は、岩手県釜石市の出身で七人兄弟の長男でした。叔父・叔母のほとんどは岩手に住んでいます。父も生きていれば七三歳の年なので、兄弟たちも皆そこそこの歳です。それでもみんな父の七回忌のために日程を合わせて一台の車で来てくれます。長距離で大変だろうに、参加したいと言っ

て来てくれるのです。叔父・叔母には感謝の気持ちでいっぱいです。いつも会々と外国人ではありませんが皆でハグをし合う私達です。温かい家族だなと感じます。遠くになかなか会うことが叶わない親族ですが、それでもこういった時には必ず足を運んでくれて嬉しい限りです。親はもちろんのこと、兄弟（私は姉一人）も大切にしたいなと思わされます。

「雨の日の過ごし方」

三層亜麻のくだり

介護職員

私は雨の日には家でゆっくり過ごすことが多く、サブスクで映画や韓国ドラマ、アニメを楽しんでいます。普段はなかなかまとまった時間が取れないため、気になっていた作品を見ながらのんびり過ごせるのも雨の日ならではの楽しみです。つい続きが気になり、時間も忘れて見してしまうこともあります。

また、子供が休みの日には一緒にお菓子作りをすることもあります。クッキーやパウンドケーキを作りながら楽しい時間を過ごしています。焼きあがる甘い香りがすると、とても幸せな気持ちになります。

外出が難しい雨の日でも、家の中で楽しみを見つけながら過ごし、これから迎える暑い夏にも元気に過ごしていきたいと思っています。

「四層亜麻・鵜ユニット 父の日会」

